

温室効果ガス排出削減目標の SBT 認定取得に関するお知らせ

スーパーバッグ株式会社（本社：東京都豊島区、代表取締役社長：樋口 肇）は、当社グループの温室効果ガス排出削減目標について、国際的なイニシアチブである SBTi（Science Based Targets initiative）より「NEAR-TERM SCIENCE-BASED TARGETS（科学的根拠に基づく短期目標）」の認定を取得いたしました。



SBTi にて認定を受けた目標は以下の通りとなります。

基準年	目標年	対象	目標値
2023	2030	Scope1,2	42%以上削減
		Scope3	25%以上削減

Validation Statement

NEAR-TERM SCIENCE-BASED TARGETS



*SBTi Services has validated that the greenhouse gas emissions reduction target(s) submitted by **SUPERBAG CO.,LTD.** conform with the SBTi Criteria and Recommendations (Near-Term Criteria V5.3).*

The official validated target language:

Near-Term

SUPERBAG commits to reduce absolute scope 1 and 2 GHG emissions 42.0% by FY2030 from a FY2023 base year. SUPERBAG also commits to reduce absolute scope 3 GHG emissions 25.0% within the same timeframe.

DATE OF APPROVAL: 14th April, 2026

SBTi
SERVICES

© SBTi Services Limited is a limited company registered in England and Wales (15181058). sciencebasedtargets.org sbtservices.com
Registered address: 66 Lincoln's Fields, London, WC2A 3LH.
SBTi Services Limited is a wholly owned subsidiary of Science Based Targets Initiative.

▲SBTi 認証取得

＜本件に関するお問い合わせ先＞

スーパーバッグ株式会社 環境マネジメント部 お問い合わせフォーム：<https://www.superbag.co.jp/contact/>

当社は創業以来 120 年以上にわたり、ショッピングバッグやパッケージを通じて「運ぶ」機能だけでなく、ブランドの想いや人と人とのコミュニケーションをお手伝いしてまいりました。

現在、気候変動への対応は社会全体の最重要課題です。当社は中期経営計画において「お客さまと共に地球を大切に、環境パッケージのフロントランナー」を 2030 年の姿として掲げています。今回の SBT 認定取得を機に、製品のライフサイクル全体での排出量削減を加速させ、サプライチェーンと共に環境偏差値の高い企業として「未来へ贈る、笑顔のパッケージ」の実現に邁進いたします。

SBT：パリ協定が定める水準[※]と整合する温室効果ガス排出量削減目標です。

※世界の気温上昇を産業革命前より 2℃を十分に下回る水準に抑え、また、1.5℃に抑える努力をする水準

Scope1：自社での燃料使用等による温室効果ガスの直接排出、Scope2 は購入した電力・熱による温室効果ガスの間接排出を指します。

Scope3：Scope1、Scope2 以外の間接排出を指します。

会社概要

社名：スーパーバッグ株式会社（東証スタンダード：3945）

代表取締役：樋口 肇

本社所在地：171-0021 東京都豊島区西池袋五丁目 18 番 11 号

事業内容：紙手提げ袋、角底袋、平袋等、パッケージの製造販売

創業（設立）：明治 38 年（昭和 22 年 10 月株式会社に組織変更）

HP：<https://www.superbag.co.jp/>